

オガファーザーNEW 施工手順書

壁紙をきれいに貼るために

●汚れを拭き取る

壁面はきれいに見えてもホコリやタバコのヤニで意外に汚れています。雑巾に住宅用洗剤をつけ、よく拭き取っておきます。

●ヒビ割れ、穴はパテ埋め

壁面のヒビ割れや穴、釘の頭は天然パテ、ヴェドフィラー(リボス社製)で埋めておきましょう。合板など、板の継ぎ目のある場合も同様です。

●マスキングテープを活用する

天井際やドア枠や回り縁などは、接着剤や塗装がつかないようにあらかじめマスキングテープを貼っておきます。

●スイッチははずしておく

コンセントやスイッチは、はずしておき、壁紙を貼ってから穴を開け、プレートを戻します。

●塗装してある壁は下地処理

化粧合板や塗装してある壁は下地処理が必要です。まずサンドペーパー(180番くらい)で表面を荒らし、そこに下地用グラバシーラー(リボス社製)を塗り、よく乾燥させておきましょう。

●カッターの刃はまめに折る

カッターの刃はまめに折り、常によく切れる状態にしておきます。またカッターは、進行方向に少しねかせぎみにしたほうがよく切れます。

施工方法

1 下地調整

指定のシーラーを掛けた後、貼って下さい。

〈シーラー〉セットアップ/矢沢化学工業(株)
〈接着剤〉

ウォールボンド200/矢沢化学工業(株)
(オガファーザーNEW指定接着剤)を原液で使用して下さい。

※使用については、メーカーによく聞いてから、ご使用下さい。

2 断裁

壁紙を断裁するときは、壁のサイズに上3cm、下3cm、約6cmをプラスして切ります。

3 接着剤の塗布

ハケで接着剤を壁紙の裏面に均一に塗り広げながら折りたたんでいきます。
(のり付け機も可能)



4 オープンタイム

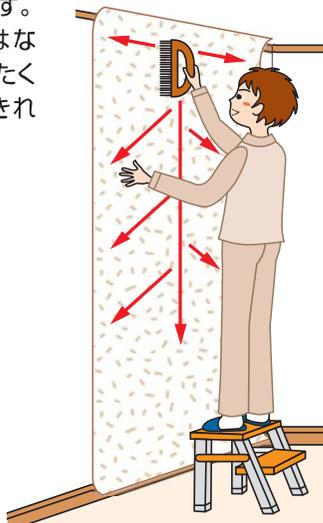
オガファーザーNEWの裏面に接着剤を塗装後、約10分~20分が目安です。

(注:施工時期、施工環境、下地の種類により、適切にご設定下さい。)

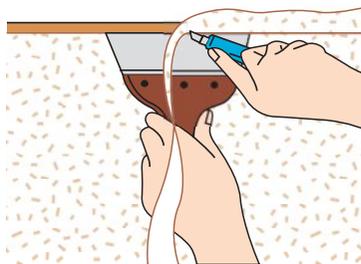
5 貼り方

突きつけ貼りで施工します。オガファーザーNEWは壁紙を重ねないで突き合わせて貼って下さい。(注:ローラーは、ウッドチップが落ちる恐れがあるので柔らかいゴム系を使用して下さい。)

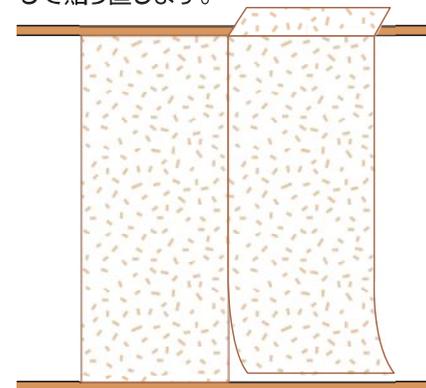
① なでバケで、まず上の部分を左右に、あとは中央を下に、そして左斜めに、右斜めにと空気を追い出しながら貼り、これを繰り返して、下まで貼っていきます。コーナー部分はなでバケで軽くたたくようにすると、きれいに貼れます。



② 天井際や下の幅木部分は竹ベラできめ込み、押さえベラを当て、カッターで余分な壁紙を切り取ります。



③ 2枚目以降を突きつけて貼っていきます。すき間ができた場合は、そこまで剥がして貼り直します。



④ 継ぎ目の部分は壁紙用ローラーをかけておきます。ローラーをかけると継ぎ目が目立たなくなり、しかも、剥がれにくくなります。

6 乾燥

施工後は、接着が安定するまで自然乾燥(約10~24時間以上)させて下さい。(注:室内を温風で温めると、早く乾きます。)

7 塗装

施工の24時間後が最適。自然健康塗料デュブロンと天然顔料ウラ(リボス社製)を混合し、使用して下さい。

⚠️ 施工注意点

無漂白の再生紙とウッドチップが原材料の天然素材です。ロットによる色の違い、色ムラ等が出る可能性がありますので、仕上げの塗装をデュブロンで行って下さい。